

● 第3回国連軍縮札幌会議の開催について

8月27日から29日までの3日間、札幌で国連軍縮会議が開催されます。

国連軍縮会議は、昭和63年、第3回国連軍縮特別総会に出席した竹下総理（当時）が日本での開催を提唱し、翌平成元年の京都会議（第1回）以降、毎年日本で開催されているもので、札幌での開催は平成9年、平成16年に続き3回目となります。

この会議には、アジア・太平洋諸国を中心とする約20カ国から政府高官や専門家などが集まり、国際平和や安全保障などについて活発な討議を行います。ここでの議論が、国連やジュネーブ軍縮会議等での議論を促進する契機となり、世界の平和と安全保障に寄与することが期待されます。

また、今回は、次代を担う若年層に平和・軍縮への関心を持ってもらうための場を設けるほか、記念講演会の講師に女優の東ちづるさんを迎えるなど、より親しみやすい会議を目指しています。

1 開催期間

平成19年8月27日（月）～29日（水）、3日間

2 会場

札幌コンベンションセンター（札幌市白石区東札幌6条1丁目）

3 参加国・参加者

アジア・太平洋諸国を中心とする約20カ国から、政府高官や軍縮問題専門家等、70人程度が参加見込み。

4 主催

国際連合軍縮室、国際連合アジア太平洋平和軍縮センター

5 協力

外務省、国連軍縮札幌会議実行委員会（北海道、札幌市、(社)北方圏センター、(財)札幌国際プラザの4者で構成。会長は札幌市長）

6 会議テーマ

New vision and required leadership towards a world free from nuclear weapons and other weapons of mass destruction（核兵器及びその他の大量破壊兵器のない世界に向けての新たなビジョンと求められる指導力）

7 会議日程

27 日 (月)	9:30-10:15	開会式	
	10:30-12:00	特別会議	化学兵器禁止条約発効 10 周年と化学兵器によるテロリズム
	13:10-15:30	全体会議 I	核不拡散条約(N P T)の再活性化と強化：多角的挑戦に込えて
	15:45-17:45	全体会議 II	地域問題
28 日 (火)	9:30-10:30	全体会議 II	(継続)
	10:45-12:45	全体会議 III	核拡散の危険性と核テロリズム
	14:00-16:00	全体会議 III	(継続)
	16:15-17:50	全体会議 IV	核兵器及びその他の大量破壊兵器のない世界に向けての新たなビジョンと求められる指導力
29 日 (水)	10:00-11:30	会議総括、閉会	

8 会議の傍聴

会議はすべて、同時通訳付きで傍聴可能です。

傍聴の申し込みは、8月11日(土)からコールセンター(TEL 222-4894)で受け付けます(定員150人、先着順)。

9 市民・道民向けプログラム(詳細別紙)

国連軍縮会議が札幌で開催されるのを機に、国連の活動や国際平和のための取り組みを多くの方に知っていただくため、国連などの協力を得て、記念講演会や市民セミナー、日本の国連加盟50周年を記念するパネル展など、各種プログラムを開催します。

問い合わせ先

総務局国際部交流課

電話：211-2032

第3回国連軍縮札幌会議 各種プログラム概要

記念講演会

一般市民・道民を対象にした記念講演会を開催します。二部構成で、第1部は国連職員が軍縮会議の概要や意義などについて分かりやすく説明します。また、第2部では、戦争で傷ついた子どもたちの治療・リハビリを支援する「ドイツ国際平和村」の支援活動を行っている、女優の東ちづる氏が講演します。

日 時 平成19年8月26日(日) 14:00～16:00
会 場 京王プラザホテル札幌 地下1階 プラザホール(中央区北5条西7丁目)
定 員 300人
参加費 無料
内 容 第1部 「第3回国連軍縮札幌会議開催にあたって」
講師：石栗 勉氏(国連アジア太平洋平和軍縮センター所長)
第2部 「泣いて笑ってボランティア珍道中～ドイツ平和村より」
講師：東 ちづる氏(女優)
主 催 国連軍縮室、国連軍縮札幌会議実行委員会
申し込み 8月11日(土)からコールセンター(TEL 222-4894)で先着順受け付け。

日本国連加盟50周年記念展

平成18年で日本の国連加盟50周年を迎えたことから、会期中、国連加盟から今日までの歩みを国連広報センターが所有する秘蔵写真で振り返る「日本国連加盟50周年記念展」を開催します。約20点の写真は、全会一致で日本の国連加盟を採択する安全保障理事会の議場風景、国連儀典長に案内されて初めて総会議場の席に着く日本の外交団など、普段は目に触れることの少ない貴重な写真ばかりです。

日 時 平成19年8月27日(月)～29日(水) 9:00～17:00(29日は13:00まで)
会 場 札幌コンベンションセンター エントランスホール
主 催 国連広報センター(東京)、国連軍縮札幌会議実行委員会

平和へのメッセージ展

世界平和を願う地元の子どもの思いを、市民・道民はもとより、会議参加者にも広く知っていただくため、札幌市内の小学校5、6年生と中学生から寄せられた、平和のメッセージ(平和への願いが込められた絵や詩など)約1,500点を展示します。

日 時 平成19年8月27日(月)～29日(水) 9:00～17:00(29日は13:00まで)
会 場 札幌コンベンションセンター
主 催 札幌市、国連軍縮札幌会議実行委員会

長崎被爆体験講話

市民に原爆被害の実相について理解を深めてもらい、戦争の悲惨さや平和な社会のあり方などについて考える契機としていただくため、長崎市の被爆者がみずからの被爆体験を語る被爆体験講話を実施します。

日 時 平成 19 年 8 月 28 日 (火) ①14:00～15:00、②18:00～19:00
会 場 札幌コンベンションセンター
定 員 50 人
参加費 無料
講 師 吉田 勝二氏 (75 歳・長崎市在住)
主 催 札幌市、国連軍縮札幌会議実行委員会
申し込み コールセンター (TEL 2 2 2 - 4 8 9 4) で先着順受け付け。

J I C A 国際協力市民セミナー

「J I C A の平和構築支援 ～アフガニスタン、ボスニア・ヘルツェゴビナで日本、そして J I C A はどのような支援を行ってきたのか～」

冷戦構造の崩壊以来、J I C A は、カンボジア、ボスニア・ヘルツェゴビナ、東ティモールなど、主に紛争後の復興開発が必要とされる国へ、さまざまな平和構築支援活動を行ってきました。

国・地域によって必要とされる支援は異なります。憲法制定支援や DDR (武装解除、動員解除、社会復帰) に係る支援等、さまざまな支援を行っているアフガニスタンを事例に、平和に向けた J I C A の取り組みを紹介します。また、テレビ会議システムでセルビア・ベオグラードと結び、民族の融和が大きな課題とされているボスニア・ヘルツェゴビナ支援の取り組みや現地事情を報告します。

また、セミナーに先立って、アフガニスタンにおける J I C A の平和構築支援の活動や紛争の状況を紹介するパネル展を開催します。

《 国際協力市民セミナー 》

日 時 平成 19 年 8 月 22 日 (水) 18:30～20:00
会 場 J I C A 札幌 2 階 セミナールーム 10 (白石区本通 16 丁目南)
定 員 50 人
参加費 無料
内 容 「アフガニスタンにおける復興、平和構築支援」
講師：飯塚 健一郎氏 (J I C A 中東欧州部アフガニスタンチーム)
「民族融和に向けた取り組み ～ボスニア・ヘルツェゴビナを事例として～」
講師：伏見 勝利 氏 (J I C A バルカン事務所)
※ テレビ会議システム使用

主 催 J I C A 札幌、国連軍縮札幌会議実行委員会
申し込み 8 月 11 日 (土) から J I C A 札幌 (TEL 8 6 6 - 8 3 9 3) で先着順受け付け。

《 平和構築パネル展 》

日 時 平成 19 年 8 月 16 日（木）～17 日（金）、20 日（月）～22 日（水）
会 場 札幌市本庁舎ロビー（中央区北 1 条西 2 丁目）
主 催 J I C A 札幌、国連軍縮札幌会議実行委員会

中学生の総合学習プログラム

市内の中学校 2 校の生徒が、軍縮会議の視察・傍聴や国連職員の講演を通して、実際の国連の活動を学びます。また、事前に、国連提供の教材に基づき、国連をテーマに授業を行います。

視察・講演日程 平成 19 年 8 月 27 日（月）：聖心女子中学校（約 80 人）
平成 19 年 8 月 28 日（火）：西岡中学校（約 100 人）
講 演 会 場 札幌コンベンションセンター 小ホールほか
テ ー マ 国連の活動について
主 催 国連軍縮札幌会議実行委員会

高校生による非核兵器地帯の研究

札幌市内および近郊の約 10 校から集まった高校生 20～30 人が、夏休みの課題として非核兵器地帯について研究します。また、軍縮会議直前には各自の研究成果を基に集中討議を行い、取りまとめた研究成果について、軍縮会議の中で発表を行う予定です。

日 程 平成 19 年 8 月 25 日（土）：集中討議
平成 19 年 8 月 29 日（水）：研究成果発表会
会 場 札幌コンベンションセンター ほか
テ ー マ 非核兵器地帯について
主 催 国連軍縮札幌会議実行委員会

大学生による平和・軍縮意見交換会

札幌市内および近郊の大学生に、軍縮会議参加者による講演や意見交換を通して、軍縮・平和問題に対する意義を再認識していただきます。また、この取り組みは外務省による軍縮教育の一環として位置付けられています。

日 程 平成 19 年 8 月 29 日（水）
会 場 札幌コンベンションセンター 特別会議場
テ ー マ 未定
主 催 国連軍縮室、外務省、国連軍縮札幌会議実行委員会